「学童保育のあ」だより
2023年度　７月号

栄区桂台西1丁目30-7
☎ ０８０-７０８４-３７１０
✉ gkdnoah@gmail.com

今後の予定

7.８月土曜開所日：7月１日、１５日、２９日
８月５日、１９日、２６日

＊上記土曜日全て、「ユトリーロ」こども食堂あります12時～

🎵7/26(水) 大和田広美コンサート

おけいこ事も継続していきます

♠お抹茶（第3水）成澤先生 7/19(水）の予定

♠お習字 712(水)26(水),8/9(水)23(水)（トミー担当）

♠そろばん

夏休みからスタートします（金曜日お昼前の予定）

それまで基礎練習の日を設ける予定

♠ジェニーと遊ぼう　7/7,１４,２１,２８(金)

※28日は14時からの予定です

♠フライングフライデー（第４金）７/２８(金)

※Sarahさんの英語はしばらくお休みです。

杉浦正明編著

児童精神医佐々木正美の「ことばの森」から引用

〈過保護〉P.50～51

◆子どもを過保護に育てるということは普通はできない。子どもの要求に過剰に応えるなど容易ではない。過保護という言葉は、大人が楽をするために生み出した言葉だと思う。過保護はよくないと。

◆過保護と言っている人の多くは、過干渉を意味している。確かに過剰な干渉はよくない。

◆過保護に育てられて駄目になった子どもを、私は本当に見たことがない。

●「かわいい子には旅をさせよ」との諺や「主体性を育てる」「自立させる」ということは、即「子どもを突き放してみる」ということではありません。その前段階として十分に保護されること、愛されること、大切な存在として大事にされる経験が十分あってこその一人旅、主体性、自立です。

今月の佐々木正美先生の「言葉の森」からの引用

「過保護」について、「過干渉」とゴッチャになって理解されることが多いのではないでしょうか？大切な存在だから十分過ぎるほど大事にされる、守られる、これはこの上ない愛され方です。佐々木先生の言葉に母性は父性に先立つと、かかわり方の順序を間違えないようにという指摘があります。

(母性→愛し大事にする、受容する　父性→しつける、教える、注意する)

聖書のことば「わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している」イザヤ書43章4節

＜６月のふりかえり＞

●じゃがいも、わずかな収穫🥔

4月遅まきながら芽が出てしまったジャガイモを植えて、手入れはそこそこに、、葉っぱの成長だけが早く、これは土の質に偏りがあることがわかりましたがそのまま放置、ほんの時々土寄せ、、、植えた個数ほどの収穫で終わりました。

●のあっ子はお手伝い大好き

学童保育のあ4年目にして、今年こそはと梅干しと梅ジュースを仕込みました！子どもたちはやるやる！と喜んで、洗った梅をやさしく拭く、ヘタを取る、焼酎にくぐらせて消毒する、塩をまぶす、これらの工程を指示通りやってくれました。梅干しは只今赤紫蘇を入れ着色中、梅雨が明けて晴天が続くようになれば土用干し、熟成と進みます。梅ジュースはすでに飲める状態になっています。

●「ぬくもり」と「ぬくっぴーダンス」

6月18日(日)11時～15時

桂台ケアプラザでコロナ前まで年間3回程度開催されていた世代間交流イベント「ぬくもり」が再開されました。それまで勤めていた「くでん学童くぬぎの家」有志として参加していましたが、今回から新たに「ユトリーロ」と「学童保育のあ」の有志で参加することにしました。手作り品、駄菓子、クッキー、パウンドケーキの販売と13時からのアトラクションで「ぬくもり」のテーマソング「ぬくもりへ行こう」のダンスを披露します。ゆるキャラの「ぬくっぴー」のことを歌ったもので、ゆるゆるとした中に可愛らしさが伝わってくる歌です。その歌に振り付けをしたものが「ぬくっぴー」ダンス。

幼児向け？ととらえられそうなダンスですが、意外にもどの学年にも(特に1年生)好評で6月初めの2週間は夕方のミーティング後の練習では、もう一回、もう一回と何度も練習しました。本番での出場は AちゃんBくんCちゃんでしたが、ギャラリーでDちゃんEちゃんFくんのきょうだいが来てくれました。(Gちゃんは学齢前からレギュラー出演)

＊駄菓子等の販売では⑥Hちゃんとその従兄弟、J母、K母が手伝ってくれました)

次回は11月19日(日)です。

●けん玉練習

のあっ子の得意技であるけん玉に取り組む季節が今年もやってきました！例年、夏休み頃から秋にかけて、けん玉の練習を毎日のように行います。去年、初めてやった2年生も今となっては、自分の体の一部のようにけん玉を扱う子がたくさんいます。今年の1年生も、6月の終わり頃から『けん玉道場』と代して夕方の時間に、トミーや6年生のLくんから教えてもらい、基礎の大皿乗せを猛特訓しています。

今年も、夏休みの練習を経て多くのけん玉名人が出てきそうで期待でいっぱいです。

１年生頑張って練習中！

●保護者総会＆クラシックライブ

6/10(土)、本年度初めての保護者会を開きました。習い事やお家の用事などあって、全員が一堂に会することは難しいですが、１８組の親子が集いました。NPOの理事長池田恵賜先生のお話とお祈りでスタート。総会では共に「学童のあ」を支える思いを共有しました。続くクラシックライブは美しく迫力ある生演奏がのあっこはうす全体を包み、聴く私たちも楽器の一部になったかのような一体感を楽しむことができました。お部屋の中だけでなく、窓を開け放って庭にブルーシートを敷いて、野外演奏会を楽しむ子どもたちも。コンサートの和やかな雰囲気が残る中、トミーのパウンドケーキで茶話会。日頃なかなか会えない保護者同志の交流の場ともなり、新しい出会いもあったようです♪

みなさんから頂いた感想の一部をご紹介します。

○近くで聴ける生演奏、迫力があり、学童の中に広がる音色がとても素敵でした。忙しく過ごす平日から離れ、休日子どもたちと一緒に楽しむことができました。

○久しぶりの生のバイオリンの音色にとっても癒されました。ピアノも普段聞くアマチュアの音とはやはり違って、音楽が身近にある環境って素敵だな、贅沢だなと改めて感じました。子どもたちに問題を出したり、バイオリンの弓について教えてくださったり、お話しもとても上手で飽きなかったです。貴重な機会をありがとうございました。

●表彰式

６年生のTくんは日々の練習と努力を重ね、のあ学童初めてのけん玉検定段位を達成しました。この写真はその表彰式のものです。黒いけん玉をゲットし、とてもいい笑顔です！！